

2024 (令和6) /1/1.
八千代市ゆりのき台 辻 秀幸

ユリノキの町 めでたありがた案内

明けて令和6年となりました。カレンダーが新しくなってめでたいで、ゆりのき台のめでたそう、ありがたそうな所をご案内いたしましょう。秘密の編集部から東に半円を描いて駅に向かいます。

梵天塚 (ぼんでんづか。萱田ボンテン塚。萱田第4緑地) ゆりのき台6



千葉県は出羽三山信仰が盛んで、参拝の記念碑を建て、授かった神の依り代(梵天)を埋めて祭りました。ここに死者、というとなんですがご先祖さまが来て五穀豊穰と健康を助けてくれます。有り難いではありませんか。名前の通り塚を中心としたごく狭い範囲が緑地として守られています。狭いながらも鬱蒼感があり、生きているムシとも会えると期待できてなんだかめでたい。

萱田第4号公園 (かやだ〜) ゆりのき台6



梵天塚と道を挟んで斜め前の公園。緑の保全第一の「緑地」に対して「公園」は人間様が心と体をリフレッシュしたり子どもたちが走り回れる場所、という区別なのでしょう。木や草もよく守られていて、ムシたちにも有り難い場所です。ほかの公園、緑地を含めて令和5年の夏はアブラゼミのぬけがらがどっさり。この地域は大繁殖地。アブラゼミ繁栄万歳三唱。



熊野神社 萱田 1111?

梵天塚と第4号公園から東ちよつとの所にある由緒不詳の小祠。名前から察すると熊野三山の神様(熊野権現)が鎮座。イザナギ、イザナミ、スサノオです。日本という土地と人々を創り出した神様となれば有り難くないわけがない。銀杏がたくさん落ちてます。貯めなくて飢饉の時の食い物にしよう。神様はそういうことにも用意怠りないのです。



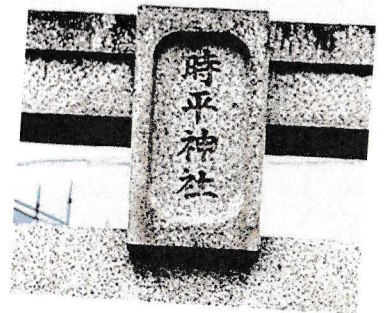
ここだけの話ですが、時平神社を訪ねる予定がこの神社にたどり着き、ここだと思い込んでしまいました。ある日、額東が「熊野神社」としか読めないのはなぜか、と疑問がよぎりまして、編集部は大混乱。よくあることさ、あまいえと激論の末ここは「熊野神社」とであると結論した次第です。では時平神社はどこか。

時平神社 萱田町 1104

熊野神社から少しの距離にある神社。少しの距離というのが曲者で、方向感覚も距離感もずれている秘密調査員にはたどりつくまでに紆余曲折が必要でした。とにかく写真が撮れました。めでたしめでたし。

八千代市民は時平様ファンが多かったようで、同じ名前の神社が四つあって「時平四社」と呼ばれます。その一つがここ。由緒一切不明。四社の祭神は藤原時平という歴史上の人物。藤原氏の政治的地位を確立したとされる一方で、菅原道真を左遷したことで世間の評判は悪い。歴史の研究が進んで、今までと異なる評価が行われつつあります。時平も道真も新しい見方が行われるようになりますか。そんなこととは関係なく両者ともに神様に奉られている。日本は八百万の神の国、ありがたいものこわいもの石ころから木から雪隠からなんだかわからないものなんでもかんでもに神様が宿ります。文句言う筋合いはない。

隣りに消防団(八千代市消防団第二分団)がある。公民館(萱田下も公会堂)もある。南東の隅の大銀杏の脇には道祖神が祀られている。祠を覗くと3柱の神様が整列しておられる。合わせて4柱の神様がにらみをきかせているので、新型コロナも季節性インフルエンザも避けて通る。地域の人々の有りかたさ4万倍。



長福寺 (菅田山長福寺 かやださんちようふくじ) 菅田 1427



時平神社から南、東葉高速鉄道方向へ歩くと、頼れそうな尊そうなお寺があらわれます。真言宗豊山派。弘法大師空海が開祖。本尊は木造阿彌陀如来坐像。如来とか釈迦というのはシッダールタが真理を悟った姿。仏教の創始者が直々に見守っていて下さるというわけ。さらにここには八福神仲間の寿老人が配属されてますので長寿、家庭円満のご利益が期待

できます。有り難さ1プラス8イコール9万倍。

八福神とは、八千代市の「八」に因んで、七福神よりさらにありがたさアップを狙って市が決めました。加わっていただいたのは吉祥天。市の北、小池の妙光寺を担当。付け足しますと、八福神の中で仏教出身は布袋だけ。あとは神道、ヒンドゥー教、道教からの派遣。まげこげ結構、垣根無し、差別さらさらなし。

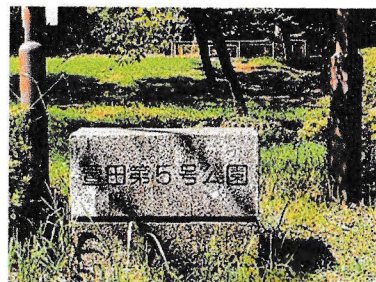
遊水地? ゆりのき台 4



長福寺の南側、道路を挟んだ所にある金網で囲われた凹み。あぶない入るな! 上下水道局 という注意書きがあるだけで、施設名の表示も説明も見当たらない。取水口らしい装置があるので、大雨の時の備えて、溜まった水は飲み水に利用しよう、という場所と想像しました。ここから直線距離1kmのとこに菅田浄水場があります。

江戸川区で、荒川決壊による洪水に見舞われた経験がある身としては有り難い施設です。台風は女性だと信じられていた頃のお話です。浄水場はいずれそのうちにといいことにしておこう。

菅田第5号公園 ゆりのき台 4



遊水地?の東に接して始まり、南、東葉高速鉄道方向に広がります。

あちこちに公園や緑地がありますが、市の所有でしょうから税金は入らない。反対に維持管理には結構な費用が必要ははずだ。自治体としての見識なのでしょうか。お蔭でムシや緑が豊富な環境が身近に存在する。ムシや草木や人間の皆さん、八千代市に感謝しましょう。

菅田第2緑地 ゆりのき台 4

第5号公園をぶらぶら進んでゆくといつのまにか第2緑地になります。明らかに谷の様相を呈します。おや、東屋がある。やれありがたや、終末期高齢者が一休みできる、と近よると網ですっぽり包まれているじゃありませんか。「飲めや歌えやどんちゃん騒ぎ、空きかん空ビン散らかし放題、東屋壊して迷惑千万、しばらく閉鎖」と張り紙。元気あふれる君、あなたにもいずれ東屋を求める時がくるのです。不埒者めが! 休めなくなっちゃったではないか、あーあ。というわけであきらめて、ゆりのき通りをトンネルで通り抜けると駅南側の郵便局と第1緑地入口との間に出了た。噴水の前でやっと腰をおろせます。これで駅前のスーパーで食料を購入して今夜もメシにありつける。めでたしめでたし。オシマイではなくて、無視されがちな場所を今回のコースの締めめに訪ねます。

駅前の第1緑地と噴水については別の機会にといいことで。



菅田第3緑地 ゆりのき台 4

菅田第2緑地と道を挟んで東葉高速鉄道沿いにある小さい緑地。緑地というよりは空き地という感じの広場。高木低木が垣根状態で取り囲んでいるだけ。宅地にならないように確保しているに違いない、と考えました。有り難い配慮です。近隣の住民によるとみられる手入れが行き届いてます。だのに昭文社の13,000分の1地図にも観光協会のマップにも駅前の案内図にも記載されていない。差別だ、偏見だ、いじめだ、マップハラだ。狭くたってサクラが咲く。日本といえばサクラだ。面白い実をお土産にできた。ツバキらしいから油になる。脇を通る電車(写真の上辺中央)で東葉高速の通過音が録音できるし、撮り鉄になってオレンジとスカイの2通りの編成があるのが撮れる。

八千代市ではあちこちで家が新築されつつある。住みよいということでびっしりと家やビルが舞めくことになる。草木やムシの安住の地は緑地として確保しないと消えてしまうのだ。緑が多い今何とかがしておかなければならない。なーんて知ったかぶりしたところで、オシマイ。この年をおめでたにお過ごしください。

クタビレタ秘密調査員 ⇨

